

化学講演会のお知らせ

講師 大洞 康嗣 先生（関西大学化学生命工学部 教授）

演題 DMF 保護シングルナノサイズ金属微粒子触媒を用いた環境調和型有機変換反応

日時 10月5日（水）16時30分より

会場 N202室

要旨：我々は N,N-ジメチルホルムアミド（DMF）を保護剤、分散剤ならびに還元剤として用いることにより、種々の金属を用いたシングルナノサイズの金属ナノ粒子が得られ、これら触媒を用いた種々の有機変換反応の開発を行っている。本発表ではパラジウム、銅、イリジウム、ルテニウム、鉄およびニオブナノ粒子の液相合成法を報告するとともに、これらナノ金属微粒子の蛍光特性、粒子径、電子状態などの解析結果を述べる。さらに、得られた金属微粒子を用いたクロスカップリング反応、水素借用反応、ならびにヒドロシリル化反応等における触媒反応の詳細および、触媒の再利用（リサイクル）や低減化など本ナノ粒子触媒系の実用的かつ環境調和型反応としての有用性について報告する。

多数の方々のご来聴を歓迎いたします。

連絡先：浦 康之（内線3403）